

# 「#映える風景を探して—古代ローマから世紀末パリまで」展

In the Search of Picturesque Landscapes: From Ancient Rome to Modern Paris



テロール男爵他(編)『古きフランスのピクトレスクでロマンティックな景』[古ノルマンディー編]より(部分)、1820年刊、リトグラフ、町田市立国際版画美術館

2021 4.24(土) - 6.27(日)

町田市立国際版画美術館  
Machida City Museum of Graphic Arts

月曜休館 \*ただし5月3日(月・祝)は開館し、5月6日(木)は休館  
平日 10:00-17:00 / 土日祝 10:00-17:30 / 入場は開館30分前まで  
一般900(700)円、高校・大学生450(350)円、中学生以下無料

\* ( )内は20名以上の団体料金 \* 身体障がい者手帳、霊の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額 \* 4月24日(土)の展覧会初日は入場無料 \* 4月28日(水)・5月26日(水)・6月23日(水)のシルバードーは、65歳以上の方は入場無料 \* タクシー割引、SNS割引ほか各種割引があります(詳細は当館ホームページに掲載)

助成 = 公益財団法人 花王 芸術・科学財団



町田市立国際版画美術館

状況によって会期等を変更する場合があります。ご来館前に当館ホームページ・SNSで最新情報をご確認ください。

本展は、「映える風景」をテーマに、16～19世紀のヨーロッパで制作された版画、挿絵本、油彩画、写真を展示する特別展です。古代ローマの荘厳な遺蹟や、神話の世界を思わせる森、賑やかなパリの市街地など各地をめぐり、その時代に流行した風景画のスタイルや楽しみ方をご紹介します。

## #映える風景は、どのように作られるのでしょうか？

山と川が織りなすダイナミックな眺め、中世の面影を残す街並み、理想郷を思わせる美しい田園——目の前に広がる景色をひとつの絵に収めるために、画家や版画家はさまざまな工夫をこらしてきました。

本展では、版画を中心に、油彩画、水彩画、挿絵本、写真、光学装置などの展示を通じて、16世紀から19世紀までの西洋風景画の歴史を辿ります。ローマやエジプトの古代遺跡から世紀末パリのにぎやかな街角まで、その時々々の風景画のスタイルや楽しみ方をご紹介します。

### 展示構成・主要作品

「映える風景」を探し求める時間旅行へ——  
タイム・トラベル

#### 1章 版に刻まれる風景 | 風景画の誕生からグランド・ツアーまで

オールドマスターの名品で風景画が生まれ成熟するまでの歴史をたどる

ブリュッゲル、ルーベンス、レンブラント、カナレット、ピラネージ他



①ジョヴァンニ・バッティスタ・ピラネージ『ローマの遺蹟』より、1756-57年刊、エッチング、当館蔵

②ユベール・ロベール(原画)  
《メディチ家の館の柱廊と庭園》、1776年刊、水彩画法  
エッチング他、当館蔵



#### 2章 研ぎ澄まされる風景 | 「絵になる景色」を探して

「映える風景」を追い求めた画家たちの系譜を、200年前のフォトジェニック・テクニックとツールと合わせて紹介

クロード・ロラン、J.M.W.ターナー、ジョン・コンスタブル、ジャン＝フランソワ・ミレー他



③トマス・ローランドソン(画)、クーム(著)『シンタックス先生の旅行記  
ピクチャレスクを求めて』より、1812年、エッチング他、栃木県立美術館蔵

昔のフォトジェニック・  
テクニックとツール！



④カメラ・オブスクラ、1790年頃、  
横浜市民ギャラリーあざみ野蔵

### 関連イベント

※申し込み方法はイベントごとに異なります。詳細は当館ホームページをご覧ください。

#### 記念講演会

鹿島 茂(フランス文学者)「パリの景観について」  
5月8日(土) 14:00~15:30

小針 由紀隆(元静岡文化芸術大学教授)「クロード・ロランと理想風景画—17世紀から19世紀へ」  
5月29日(土) 14:00~15:30

#### プロムナード・コンサート

奥村 浩樹(テノール)、鶴戸西 到(ピアノ)「歌唱旅行 → 歌で巡る西欧の国々」  
6月5日(土) ①13:00~ ②15:00~ (各回30分程度)

## 展覧会の見所

1. 版画で世界旅行！ヨーロッパからアジアまで—
2. ブリュージュから印象派まで、西洋風景画のオールスター集結！
3. #映える風景のはじまり—16世紀から19世紀末までに流行した「映えスポット」や「フィルター加工」の仕組みを紹介。

### 3章 本のなかの風景 | 世界旅行と時間旅行

めくるめく挿絵本と旅行記の時代。古代エジプトから世紀末パリまで、世界中を飛び回る大冒険

『エジプト誌』、テロール男爵他(編)『古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅』、ユゴー著『ノートルダム=ド・パリ』他



⑤テオドール=ジョゼフ=オブボエール『パリ、時代時代』より、1885年、多色刷リトグラフ、鹿島コレクション(練馬区立美術館寄託)【前期展示】



⑥テロール男爵他(編)『古きフランスのピトレスクでロマンティックな旅』「古ノルマンディー」編より、1820年刊、リトグラフ、当館蔵

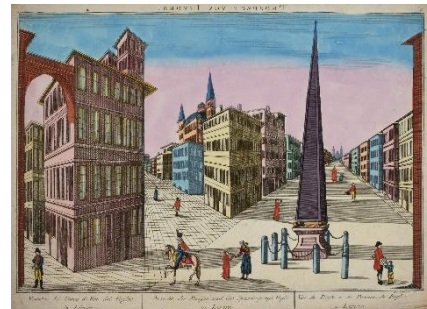
### 4章 楽しむための風景 | 世紀末の版画、写真、視覚装置

凸レンズや照明のトリックで楽しむエンターテインメントと、写真の普及にあらがう版画家たち

眼鏡絵、幻燈機、A.P.マルシアル『パリの内側のパノラマ』、「1889年パリ万国博覧会」ポスター  
カダール編『腐食銅版画家協会：近代の腐食銅版画』、カミーユ・ピサロ他



⑦カミーユ・ピサロ『ライ麦畑、グラット=コックの丘、ポントワーズ』、1877年、油彩、静岡県立美術館蔵



⑧制作者不明《眼鏡絵：リヴォルノの道路とファリオ遊歩道の眺め》、制作年不詳、エッチング、手彩色、当館蔵

### 関連イベント

※申し込み方法はイベントごとに異なります。詳細は当館ホームページをご覧ください。

#### 公開制作

尾崎 ユタカ(版画家)「#映える細密銅版画のつくりにかた」  
5月15日(土) 13:30~15:00 \*1階エントランスで実演します。

#### 赤ちゃんのための鑑賞会(対象：0歳~2歳と保護者)

富田めぐみ(NPO法人 赤ちゃんからのアートフレンドシップ協会代表理事)  
「おうちで版画美術館」6月9日(水) 10:00~11:00  
\*オンライン開催(Zoom)、定員15組(先着順)

#### 担当学芸員によるスライドトーク

①5月2日(日)、②6月20日(日) 各日14:00~14:45

## 展覧会概要 ※状況により会期等を変更する場合があります。ご来館前に当館ホームページ・SNSでご確認下さい。

### 展覧会名

#映える風景を探して—古代ローマから世紀末パリまで

In the Search of Picturesque Landscapes: From Ancient Rome to Modern Paris

### 会期

2021年4月24日(土)～6月27日(日) <56日間>

※会期中、一部展示替をおこないます。

前期:5月23日(日)まで/後期:5月25日(火)から

### 休館日

月曜日

ただし5月3日(月・祝)は開館し、5月6日(木)は閉館

### 開館時間

平日 午前10時～午後5時(入場は4時30分まで)

土日祝 午前10時～午後5時30分(入場は5時まで)

### 主催・会場など

主催: 町田市立国際版画美術館

会場: 町田市立国際版画美術館 企画展示室1、2

巡回先: なし

助成: 公益財団法人 花王芸術・科学財団

### 観覧料

一般900(700)円、大・高生450(350)円、中学生以下無料

※()内は20名以上の団体料金

※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または

精神障がい者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は半額

無料日(予定) ※状況により中止の場合があります

展覧会初日: 4月24日(土)

シルバーデー(65歳以上の方は無料): 第4水曜日の4月28日・5月26日・6月23日

割引(リピーター割引は割引額200円、そのほかの割引額は100円)

リピーター割引、シェアサイクル割引、タクシー割引、パスポート割引

### SNS割引

「#映える風景」、「#町田市立国際版画美術館」のハッシュタグを付けて

美術館周辺の風景をシェアすると、観覧券を100円引

同時開催 ミニ企画展

「まちだゆかりの作家 門坂流」 常設展示室 入場無料

【無料送迎バスのご案内】

町田駅前発着

時刻表はQRコードへ



会期中の土日祝、シルバーデーに運行



## 内覧会のご案内

一般公開に先立ち、内覧会を開催します。ご多用とは存じますが、ぜひご来場賜りますようご案内申し上げます。

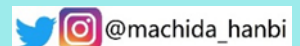
日時: 2021年4月23日(金) 13:00～16:30 受付(閉館17:00)

会場: 町田市立国際版画美術館

※新型コロナウイルス感染症対策のため、レセプションは開催いたしません。上記時間内にご観覧ください。

## お問い合わせ

町田市立国際版画美術館 〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1



TEL. 042-726-0860(学芸係) FAX. 042-726-2840 <http://hanga-museum.jp/>

展覧会担当学芸員 高野 詩織(bunspo040\_07@city.machida.tokyo.jp)

和南城 愛理(e.wanajou@city.machida.tokyo.jp)

画像①～⑧のデータ、プレゼント用招待券のお問い合わせは下記宛てにお願いいたします。

広報用メールアドレス bunspo040@city.machida.tokyo.jp